

資料4 支援のための実態把握確認シート（例）

『通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する全国実態調査』（平成15年2月 文部科学省）で使用された学習面に関する困難を調べるシート（LD関係）を加筆修正したものです。

		△あまりない	○ふつう	◎よくある	具体的メモ
聞く	1	聞き間違いがある（「知った」を「行った」と聞き間違える）			
	2	聞きもらしがある			
	3	個別に言われると聞き取れるが、集団場面での聞き取りは難しい			
	4	指示の理解が難しい			
	5	話し合いが難しい（話し合いの流れが理解できず、ついていけない）			
話す	6	適切な速さで話すことが難しい（たどたどしく話す。とても早口である）			
	7	ことばにつまったりする			
	8	単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする			
	9	思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい			
	10	内容をわかりやすく伝えることが難しい			
	11	時系列に話すことが難しい			
読む	12	初めて出てきた語や、普段あまり使わない語などを読み間違える			
	13	文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする			
	14	音読が遅い			
	15	学年相応の漢字が読めない			
	16	勝手読みがある（「いきました」を「いました」と読む）			
	17	文章の要点を正しく読みとることが難しい			
	18	指示代名詞の指す内容が分からない			
	19	言葉の切れ目が分からない			
書く	20	読みにくい字を書く（字の形や大きさが整っていない。まっすぐに書けない）			
	21	独特の筆順で書く			
	22	漢字の細かい部分を書き間違える			
	23	句読点が抜けたり、正しく打ったりすることができない			
	24	限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書かない			
	25	板書を写すことが難しい			
	26	時間内に書くことが難しい			

	27	聞き取ったことを書くことが難しい		
	28	四線上の正しい位置にアルファベットが書けない		
	29	bとd、pとq、Eとヨの区別ができない		
	30	英単語が言えても正しいスペルで書けない		
計算する	31	学年相応の数の意味や表し方についての理解が難しい (三千四十七を300047や347と書く。分母の大きい方が分数の値として大きいと思っている)		
	32	時計が読めない・時間の計算が難しい		
	33	簡単な暗算ができない		
	34	かけ算九九が暗唱できない		
	34	筆算をするのにとても時間がかかる		
	35	答えを得るのにいくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい (四則混合の計算。2つの立式を必要とする計算)		
	36	学年相応の文章題を解くのが難しい		
	37	学年相応の量を比較することや、量を表す単位を理解することが難しい (例:長さやかさ、割合の比較。「15cm は 150mm」、「10%は1割」)		
	38	コンパスや三角定規の操作が難しい		
	39	座標が読めない		
推論する	40	学年相応の図形を描くことが難しい(丸やひし形などの図形の模写。見取り図や展開図)		
	41	事物の因果関係を理解することが難しい		
	42	目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい		
	43	早合点や、飛躍した考えをする		
その他	44	自宅の住所や電話番号が言えない(書けない)		
	45	テストの時間配分が難しい		